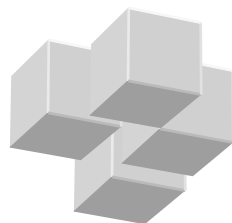
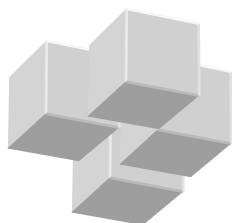


Business Package Series

System Box 会計

ご紹介



株式会社NTC



はじめに

近年のハードウェアの進歩には、いちじるしく目を見張るものがあります。しかし、残念ながらそれを利用するソフトウェアの分野では、まだまだ利用者の不満を耳にする事が多いのが現状です。

当社では、「お客様の経営方針・戦略の達成をシステムの側からいかに支援するか」をサービス・コンセプトに今日まで数多くのコンサルティングを手がけてまいりました。

お客様の不満解決の手段を豊富な経験と確かなノウハウで一般企業向けに集大成し、本格的なビジネスパッケージとして完成させたのが「**System Box 会計**」です。

特に「**System Box 会計**」では、中心的なテーマを「企業における効果的な内部統制の実施」に置いています。現代経営においては、長期あるいは中期経営計画に基づいて策定された年度計画（PLAN）、日々の経営活動実績（DO）を比較（SEE）し、それを基礎としてマネジメントをすることが管理会計に求められている要諦だからです。

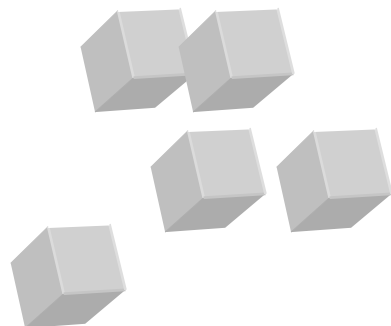
まだ多くの企業で財務会計と管理会計が別々の部署で集計処理されることが見受けられますが、当パッケージでは、1回の仕訳入力で両者の会計領域をカバーすることができます。

また、当システムが高度な責任予算制度の手法を取り入れていることは、企業内部で部門別の業務評価を実施している企業、あるいはこれから実施しようとしている企業にとって、最適なシステムといえるでしょう。

日常業務処理の合理化による経理部門の作業負担軽減に加え、各現場部門に経理情報を開放することで経理データの活用範囲が飛躍的に広がります。

「**System Box 会計**」は、企業の業種、業務形態に関わらず、経営における内部管理体制の充実をはかり、事務コストの削減と合理化を狙う企業にとって、強力な経営の武器となるでしょう。

株式会社NTC





1. システムコンセプト

経理業務に革新をもたらす 先進的会計システム

- 実務担当者から経営者に至るまで、業務管理や意思決定を強力にサポートする豊富な管理レポートを提供
- 更新処理を意識しないリアルタイム処理により常に最新データを管理し、タイムリーに情報入手が可能
- 配賦処理や内部取引科目設定、取引先管理機能など多面的な管理を可能とする各種管理会計機能
- 責任予算制度に基づいた部門別予算実績管理の実現

高度な操作性と 細やかな各種制御機能

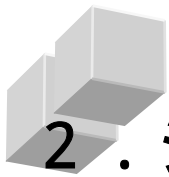
- 個々の業務に即した操作性を実現
- 全ての帳票を画面 / プリンタ / 外部媒体に出力できる他、表計算やワープロソフトへのデータ移行を可能とし柔軟なデータ加工性を実現
- 様々な入力サポート機能により入力効率を飛躍的に向上
- パスワードチェックや個人別メニュー設定など充実したセキュリティー機能
- 承認機能による的確な内部牽制の実現
- 外部システムとの有機的連携を図る自動仕訳機能の提供

オプション群による 会計業務のトータルサポート

- 電子帳簿管理、キャッシュフロー精算オプション、支払管理、固定資産管理、本支店管理、資金管理、多通貨管理、連結会計管理、債権債務管理といった各オプション群による経理部門業務全体をトータルサポート

電子帳簿保存制度対応

- 電子帳簿保存法の必要要件に完全対応
- 過去帳簿データの保存年数は任意
- 高度な検索機能と追跡機能を装備、税務上の対応だけでなく過去データを速やかに経営管理に生かしていくことが可能

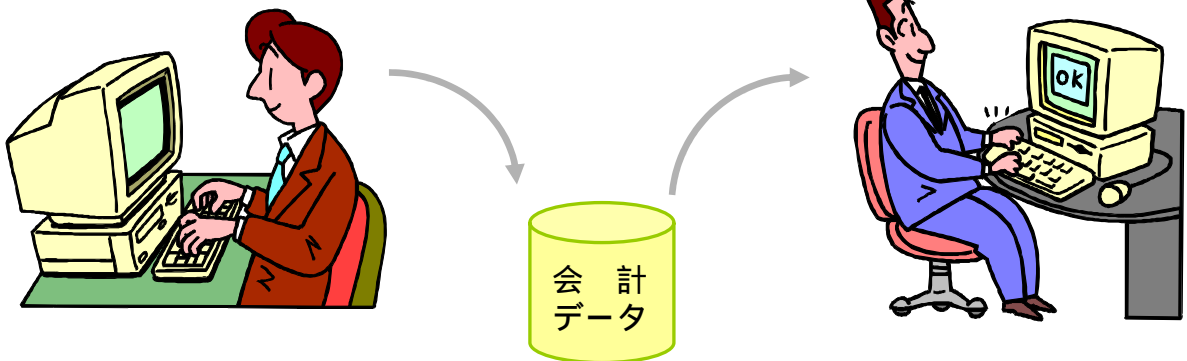


2. システム導入のメリット

財務諸表や管理会計帳票をスピーディーに入手できます。

- 仕訳伝票入力が行われるとすぐに仕訳データ / 残高データが生成され、必要なタイミングで常に最新の情報として様々な視点からの管理レポートを入手することができ、的確な経営判断が行えます。

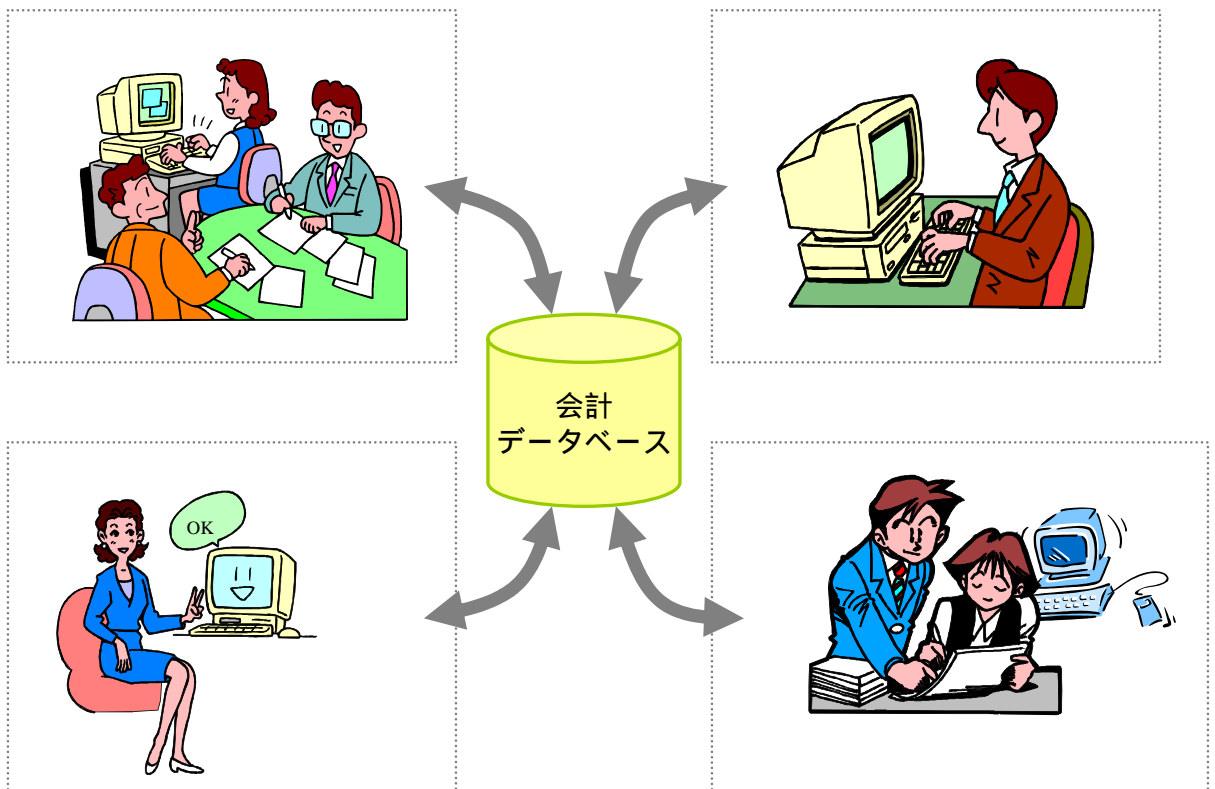
- 豊富な予算実績管理資料から各組織レベルごとの業績評価が行え、目標達成のための対策を促します。

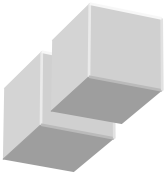


リアルタイム更新

現場での入力や情報活用を促進します。

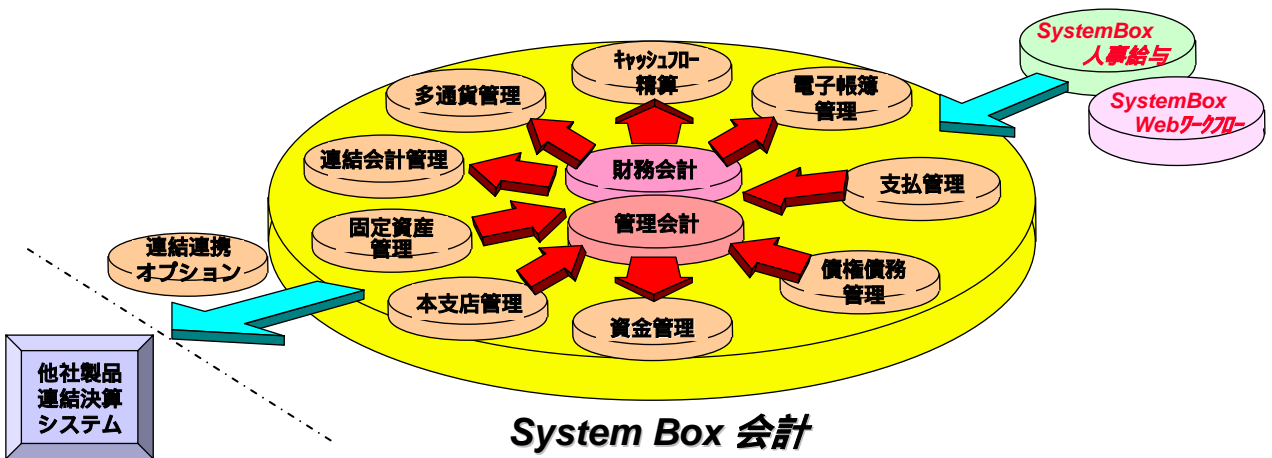
- ネットワーク利用を前提としたシステムであり、接続されている現場クライアントから伝票入力を行ったリ、現場での経理情報活用を実現します。また一方では不正使用を防ぐ各種のセキュリティ機能を提供、部門 / 担当者単位の入出力権限 / 処理権限の設定が可能です。





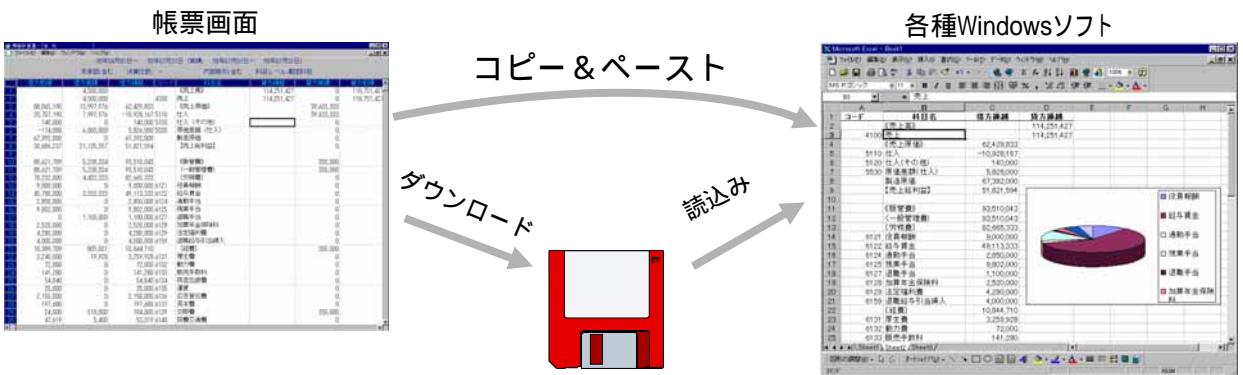
経理部門を取り巻く業務をトータルに効率化します。

- **SystemBox**シリーズとの連携により各種の経理関係データを一元管理し、経理部門を取り巻く各種業務を含めて全体的な効率化を実現します。



各種Windowsソフトとの連携が容易にできます。

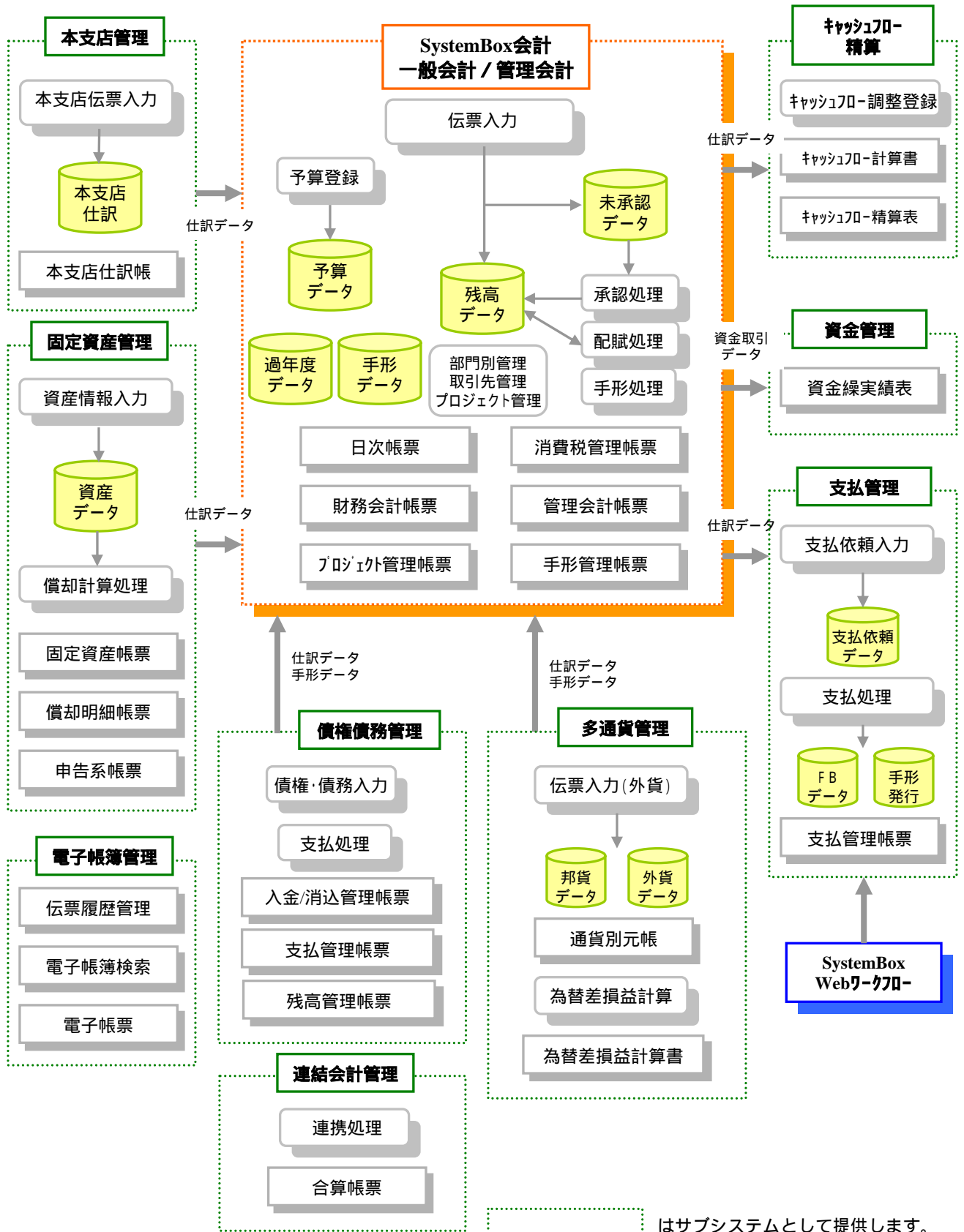
- 各種の管理帳票より市販の表計算ソフトやワープロソフトなどへのデータ移行が自由自在に行えることで優れた2次加工性を実現します。これにより非定形レポートや経営者向け資料など、エンドユーザ自身で自由に作成・加工することができます。

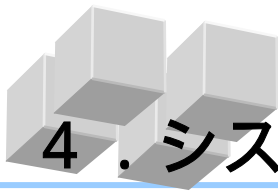


他のシステムとの連携を容易に実現します。

- 外部データ取込機能を標準で装備し、他のシステムで作成されたデータを取り込み、仕訳、および残高に反映させることができます。
- 本システムはオープンなシステム環境に構築されており、データのやり取りや独自活用を容易に実現することができます。

3. システム構成



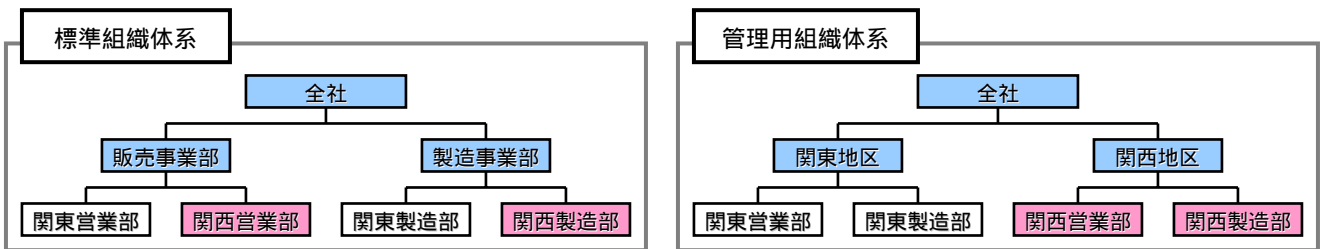


4. システムの特長

さまざまな企業ニーズに対応する柔軟な管理体系

柔軟な組織体系管理

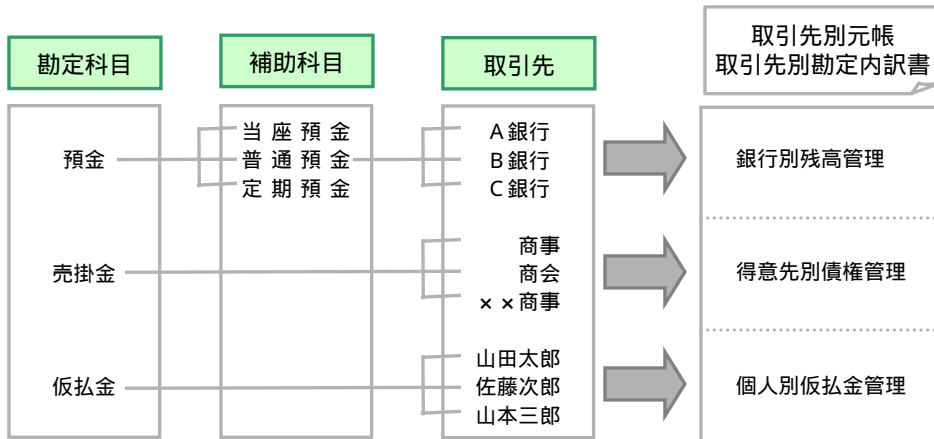
- 全社を含め最大 8 階層までの組織階層が設定できます。また各組織ごとの残高管理を行っており、損益計算書や貸借対照表を始めとする各種帳票において任意の組織レベルで出力することができます。（事業部 / 部 / 課 / 係レベルなど）
- 複数会社管理機能により会計期間や決算時期の異なる別会社の管理も行えます。
- 標準組織体系のほかに管理会計用途の組織体系を複数設定することができ、各種帳票参照時に活用することが可能です。



きめ細やかな残高管理を実現する取引先管理機能

- 仕訳伝票入力時に取引先コードを入力することで、取引先別に残高管理が行えます。取引先には銀行、部門、得意先、仕入先、社員などを自由に設定することができます。

(例)

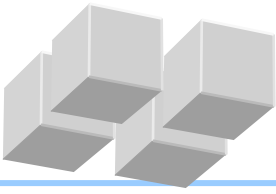


実務に適した残高管理体系

- 当期 1 2 カ月に加え翌期 4 カ月（計 1 6 カ月分）の明細データを保有し、決算処理中であっても並行して翌期の伝票入力が行えます。また、この期間中であればいつでも明細データの検索 / 修正 / 削除が可能です。
- 過去実績としては過去 3 年までの部門別科目別月別残高を保持しており、過年度実績との対比が行えます。

柔軟な損益管理が行えるプロジェクト管理機能

- 仕訳伝票入力時にプロジェクトコードを入力することで、プロジェクトやイベント単位での経費実績として残高管理することができます。またプロジェクト別予算登録も行えるため、プロジェクト別経費明細の他、予算実績対比やプロジェクト別損益管理の帳票出力も可能です。



管理会計を実現する高度な機能

常に最新のデータを把握するための完全なリアルタイム処理

- 日次や月次の締め処理を一切廃止し、入力データをリアルタイムで更新します。これにより日次 / 月次帳票を始め各種の管理資料を最新情報として即座に入手できます。

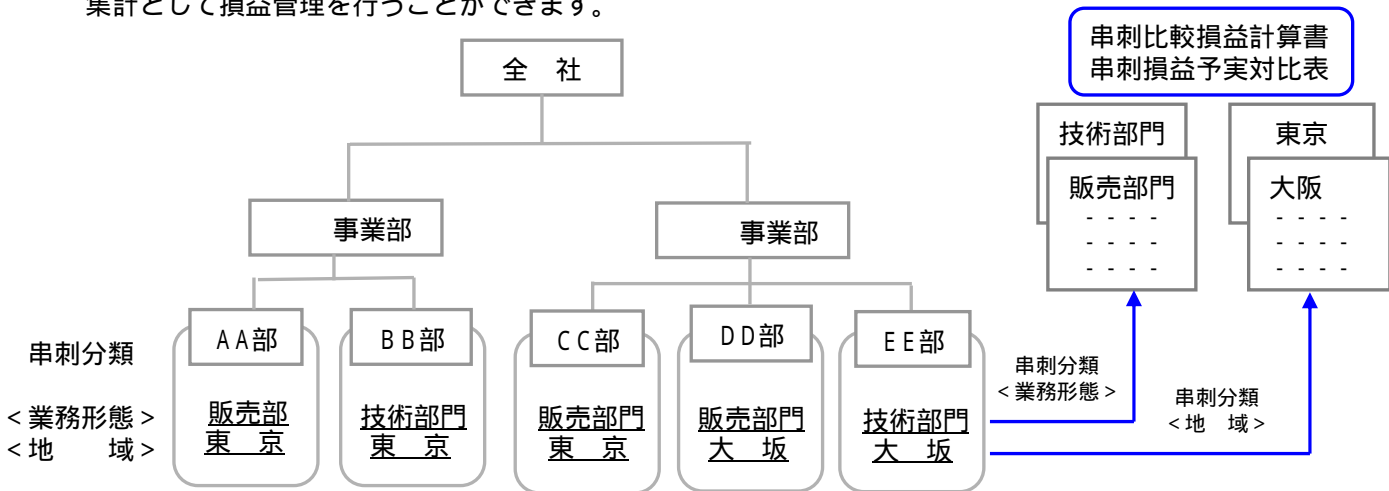
経営活動に合わせた予算管理

- 「期首予算」の他に期中見直し用としての「実行予算」（実行予算は2種類あり）を保持し、きめ細かな予実管理が行えます。なお、予算登録は当期 / 翌期分の計24カ月分の登録が可能です。
- また会計期間 / 会計単位に依存しない経費予算管理のためのプロジェクト予算（当初予算、実行予算）の設定も可能です。これらは各種損益計算書の予算実績対比レポートに反映され、目標予算実現のための有効な管理資料として活用できます。

組織体系に依存しない串刺管理機能

- 各部門に串刺コードを設定することで、地域や業務形態など組織体系に依存しない任意部門の集計として損益管理を行うことができます。

- 3種類の串刺分類により様々な角度からの損益管理が可能です。



本社費 / 共通費の配賦機能

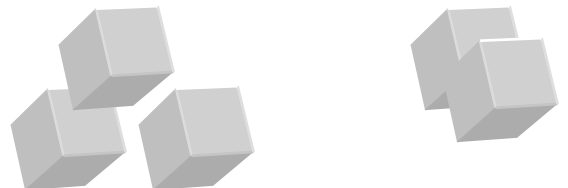
- 率や金額、実績値割合による配賦、3次配賦までの処理等を備えており、部門損益管理に必要な配賦処理が可能です。
- プロジェクト間の配賦も可能なため、より精度の高いプロジェクト別損益管理が可能

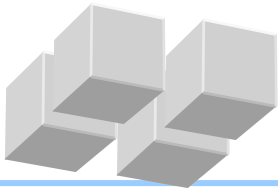
部門損益管理に有効な内部取引科目管理

- 科目マスタ上で内部取引科目(企業内部の部門間振替および取引など)の設定が行えます。
- 貸借対照表、損益計算書を始めとする各種帳票出力の際に内部取引科目の包含有無の指定が可能です。

決算仕訳入力機能

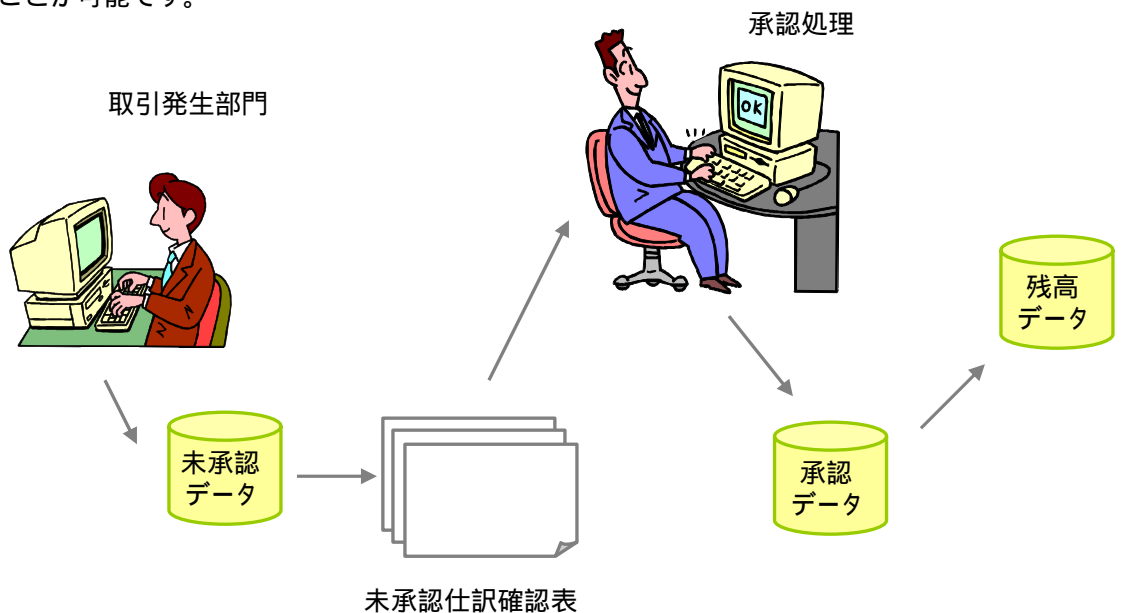
- 通常仕訳とは別に決算仕訳（決算方法を選択可能）を分けて管理できるため、決算月においても正確な月次決算が把握できます。





内部牽制を図る承認機能

- 担当者別仕訳伝票入力画面より仕訳伝票入力した場合、承認権限を持つ責任者（承認者）による承認処理が行われることで正規伝票として登録されます。
- 承認者-被承認者（入力者）の組み合わせを登録することにより、承認者ごとに承認対象伝票を抽出することが可能です。
- 承認処理を行う際、伝票単位に確認を行う“個別承認”の他、未承認仕訳確認表を出力し、リスト上で確認した後まとめて承認処理を行う“一括承認”が選択できます。



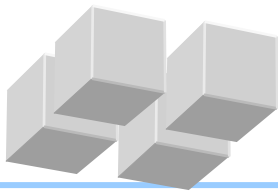
履歴管理可能な手形管理機能

- 手形の振出、受取から決済にいたるまでの手形情報を管理し、期日別 / 銀行別 / 取引先別の各種手形管理帳票の出力が行えます。
- 仕訳伝票入力画面で受取手形 / 支払手形の勘定科目が入力されると自動的に手形情報入力ウィンドウが開き必要情報を入力することができる他、手形自動決済処理により手形決済の仕訳伝票を自動的に発生させることも可能です。
- 手形の異動については、個別と一括で行う方法があります。このとき、異動仕訳を連動するか、しないかの選択もできます。
(異動：割引依頼、取立委任、裏書譲渡 etc...)

多様なレポート出力条件設定

- 各種の帳票出力時に様々な条件設定が行え、多様な角度からの実績管理が実現できます。
 - 対象期間選定
 - 部門範囲指定
 - 内部取引科目の包含有無
 - 決算仕訳の包含有無
 - 未承認伝票の包含有無
 - 対比予算種別（期首 / 実行1 / 実行2）
 - 対比過年度種別（1～3年前）
 - 累計区分（半期 / 通期）
 - 部門・科目体系の選択 e t c .

帳票種別により若干異なります。



入力担当者の負担を軽減する充実した操作環境

< 仕訳伝票入力画面 >

利用者ごとの操作を考慮

- MS-Windows環境に合わせた操作としてマウスが利用できるほか、キーボードによる操作も可能としており利用者の好みにより使い分けられます。

各入力項目に合わせた検索ウィンドウ表示機能

- 部門 / 科目 / 取引先などのコード入力項目に対し検索ウィンドウが用意されております。また、科目 / 摘要などには利用者ごとの検索区分を設けており、頻繁に利用する項目を効率良く検索できます。

定形仕訳を効率的に入力するための仕訳辞書機能

- 水道光熱費や賃借料など定例的に発生する取引や頻繁に発生する取引について、定形仕訳を登録することが可能です。これにより毎月発生する仕訳伝票の入力効率を飛躍的に高めるとともに、仕訳の知識がなくても、伝票入力を容易に行うことができます。更に伝票入力画面から仕訳辞書を登録することもできます。

以前に作成した伝票を流用する流用伝票機能

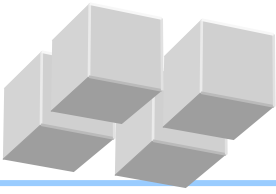
- 過去に入力した仕訳伝票を今回分として流用することができます。なお、多様な検索条件指定により効率的に伝票を検索することができます。

入力仕訳のスポット登録機能

- 仕訳伝票入力中に次行あるいは次伝票に入力中の仕訳と類似した仕訳を入力したい場合に、対象となる仕訳（貸借あるいは行単位）を一時的に記憶 / 流用することができ、入力操作を大幅に短縮することができます。

伝票内容チェックの際に便利な付箋機能

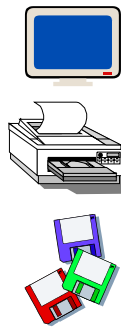
- 未確定伝票として後でチェックが必要な場合やメモや指示を付けたい場合など、伝票入力画面で“付箋”を付けておくことができます。これにより仕訳伝票検索で付箋つき伝票や付箋メモによる検索が行えます。



情報管理の柔軟性を図る高度なデータ活用性

全ての帳票を画面・プリンター・外部媒体へ出力

- 帳票は、ほぼ全て画面・プリンター・外部媒体（FD / HD等）に出力可能です。利用目的に応じ、出力形態の選択が行えます。



- 画面帳票では視認性の高いスプレッドシートのイメージで表示されます。出力条件で複数の部門を選択した場合などでも複数の帳票が同時に表示されるため、部門対比などが容易に行えます。

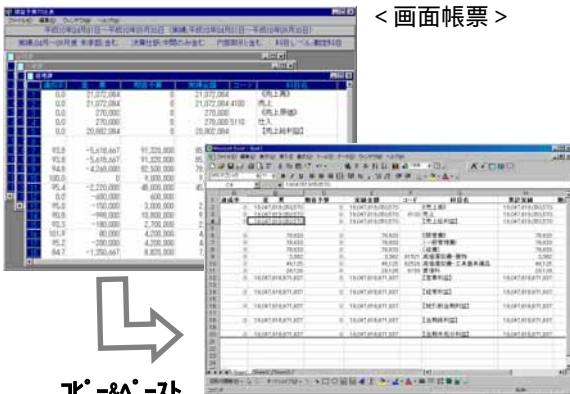


画面帳票からのコピー＆ペースト機能

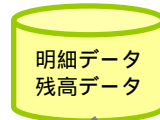
- 画面帳票から必要なデータ範囲を指定してコピーし、MS-Excelなど各種Windowsソフトにペースト（貼り付け）することができます。利用者ごとに独自にデータ加工したり管理者向け資料を作成する場合などのデータ活用手段として有効にご活用いただけます。

会計データ出力機能

- データベースに登録されている仕訳明細データや残高データを任意条件によりMS-Excelに自動抽出する会計データ出力機能を保持しております。より詳細なデータ分析やデータの二次活用など、管理会計を行うためのデータ活用ツールとしてご利用いただけます。



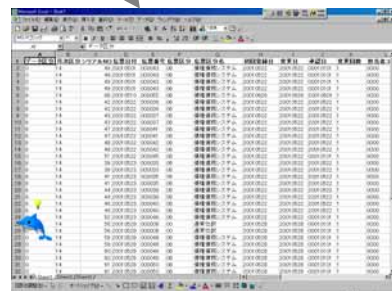
コピー
OR
保存時出力



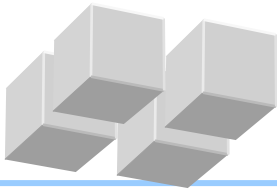
明細データ
残高データ



抽出条件設定画面



MS-ExcelまたはCSVデータとして出力



拡張帳票ツールの利用

- 帳票指示画面から帳票イメージのデータ作成までをツールとして提供します。データリレーションや勘定残高積み上げ計算など複雑な計算部分を意識しなくても作成されたデータの出力部分だけを作成することで独自レイアウトの帳票を作成できます。

帳票指示画面 (ABC商事株式会社)

月 度 (M) 2003年01月 ~ 2003年01月

決算仕訳 (S) 仮決算 : 含む 含まない

部 門 (D) 体系 | 標準部門
会社 部門指定

科 目 (I) 体系 | 標準科目
レベル 合計1 合計2 合計3 合計4 勘定 入力

プロジェクト (P) 無し 範囲指定

子 算 (C) 期首予算 実行予算1 実行予算2

過年度 (Y) 1年前 2年前 3年前

仮訳区分 (Z) 未承認伝票 含む 含まない

内部取引 (I) 含まない 含む

ゼロ実科目目 (J) 出力しない 出力する

配賦段階 (H) 含まない 1次 2次 3次 70%以外

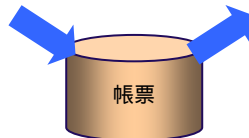
検索 Esc ログ閉会 F.3 記憶 F.2 実行 F.9 End

帳票計算書 (ABC商事株式会社)

作成日: 2002年01月11日

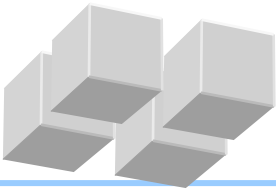
部門体系: 標準部門 科目体系: 標準科目 科目レベル: 勘定科目
部門名: 0 会社 配賦段階: 含まない 未承認伝票: 含まない
計算仕訳: 含まない 決算仕訳: 範囲のみ含む
計算年度: 2002年04月 ~ 2002年01月 期間取引: 含まない

科目	前月繰越	当月発生実績	当月算分実績	当月実計
【売上】	0	1,047,419	476,389,870	477,437,289
売上	0	1,047,419	476,389,870	477,437,289
売上手数料	10,000	2,361,353,336	10,767,408	2,374,121,740
売上手数料	0	10,000,000	0	10,000,000
売上	10,000	187,018,180	4,767,408	191,785,588
売上手数料	0	36,111,466	0	36,111,466
売上手数料	0	6,000,000	0	6,000,000
【売上控除】	-10,000	48,249,203	0	48,249,203
【勘定科目(一般管理費)】	0	85,545,458	53,100	85,598,558
一般管理費	0	85,545,458	53,100	85,598,558
一般管理費	0	81,100,718	0	81,100,718
一般管理費	0	4,444,740	0	4,444,740
一般管理費	0	3,000,000	0	3,000,000
一般管理費	0	26,100,000	0	26,100,000
一般管理費	0	9,000,000	0	9,000,000
一般管理費	0	0	0	0
一般管理費	0	331,428	0	331,428
一般管理費	0	34,719,261	53,100	34,772,361
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	1,267,261	0	1,267,261
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,150,411	58,218	2,208,629
一般管理費	0	10,445,255	0	10,445,255
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,152,218	0	2,152,218
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	1,267,218	0	1,267,218
一般管理費	0	2,400,000	0	2,400,000
一般管理費	0	2,152	0	2,152
一般管理費	0	21,182	0	21,182



外部媒体出力からのデータ活用

- 各種の帳票を外部媒体（フロッピーディスク等）に保存すると、帳票出力形式の他にテキスト形式（TAB区切）でも保存されます。したがって表計算ソフト等にこれらのデータを読み込んで加工することが容易に行えます。



万全なセキュリティ対策

パスワードチェック機能

- システムを利用する際に利用者ID、パスワードのチェックが行われます。これにより本人確認が行われ不正利用を防止します。

< 接続画面 >

System Box 会計

事業所
200 ABC商事株式会社

担当者コード 0001 鈴木
パスワード ***

Esc 検索 End

サーバー接続中

利用者単位に設定できる個人別メニュー

- 利用者単位にメニュー体系の登録が可能で、利用者レベルに応じて機能範囲を制限することができるため、職務権限による機能分けが行えます。

< 管理者メニュー例 >



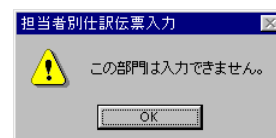
< 入力者メニュー例 >



入出力許可権限チェック機能

- 各部門単位の入出力業務を考慮し、利用者コード認識による伝票入力時の入力可能部門および各種管理帳票出力時の出力可能部門をチェックします。これにより許可されない部門の仕訳伝票入力や他部門の帳票出力を防ぐなど不正な入出力を抑制します。

< 入力権限がない場合のエラー表示例 >

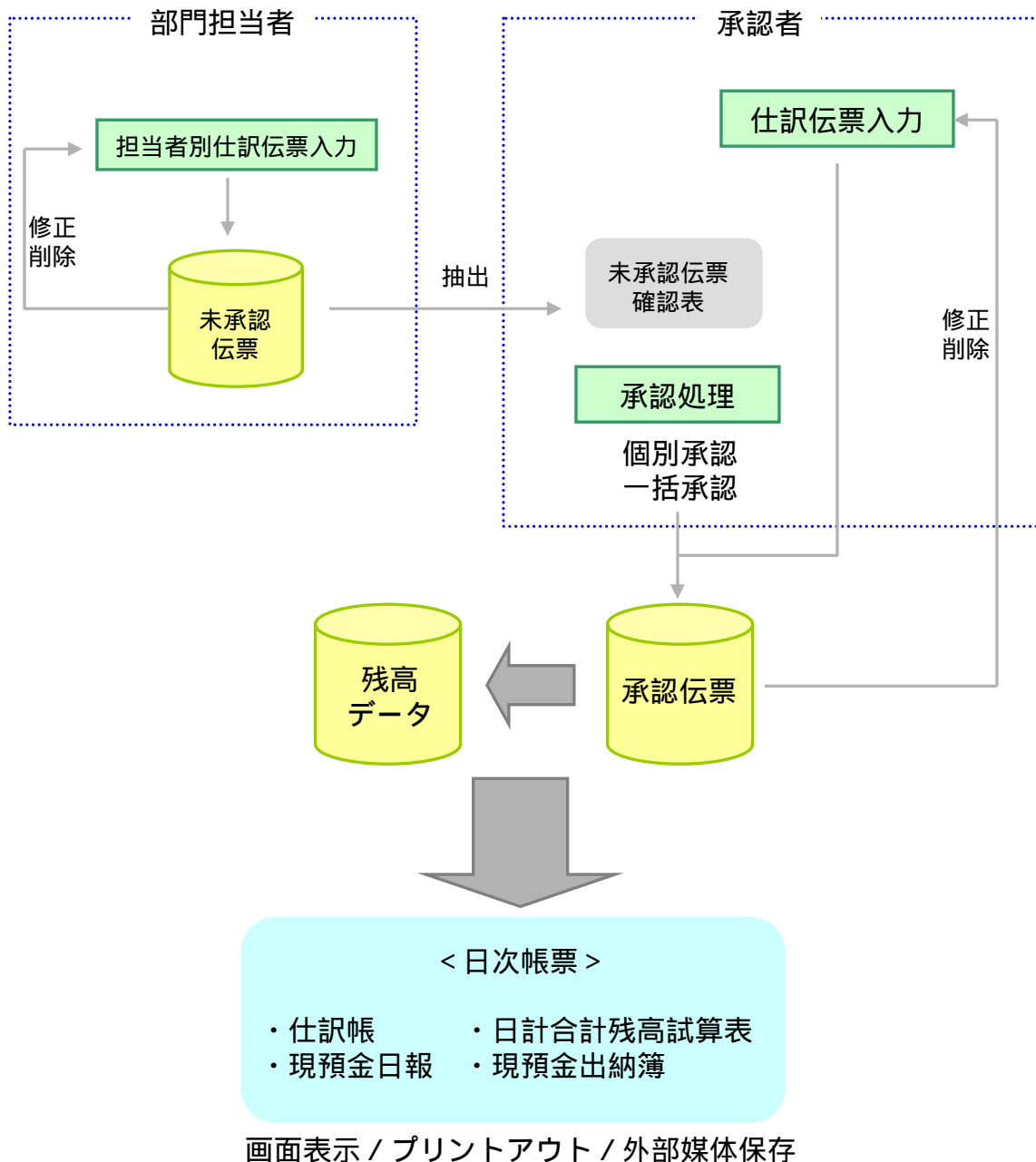


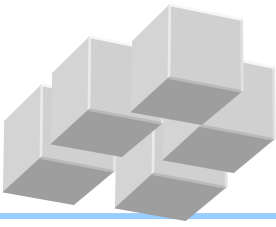
5. 各業務処理形態

日次業務

- 本システムでは各部門での伝票入力業務も想定しており、伝票入力処理として担当者入力と承認者入力の2形態を用意しています。承認者入力の場合は伝票入力後に即時更新されますが、担当者入力の場合には一旦未承認伝票として登録されたあと承認者の承認処理をへて本伝票化されます。
- 当日の伝票入力を行ったあと仕訳帳や仕訳伝票検索などにより内容の確認を行い、修正がある場合には仕訳伝票入力画面で修正します。
- 日次の締処理は不要となっており、いかなるタイミングでも日次帳票が出力できます。

処理の流れ



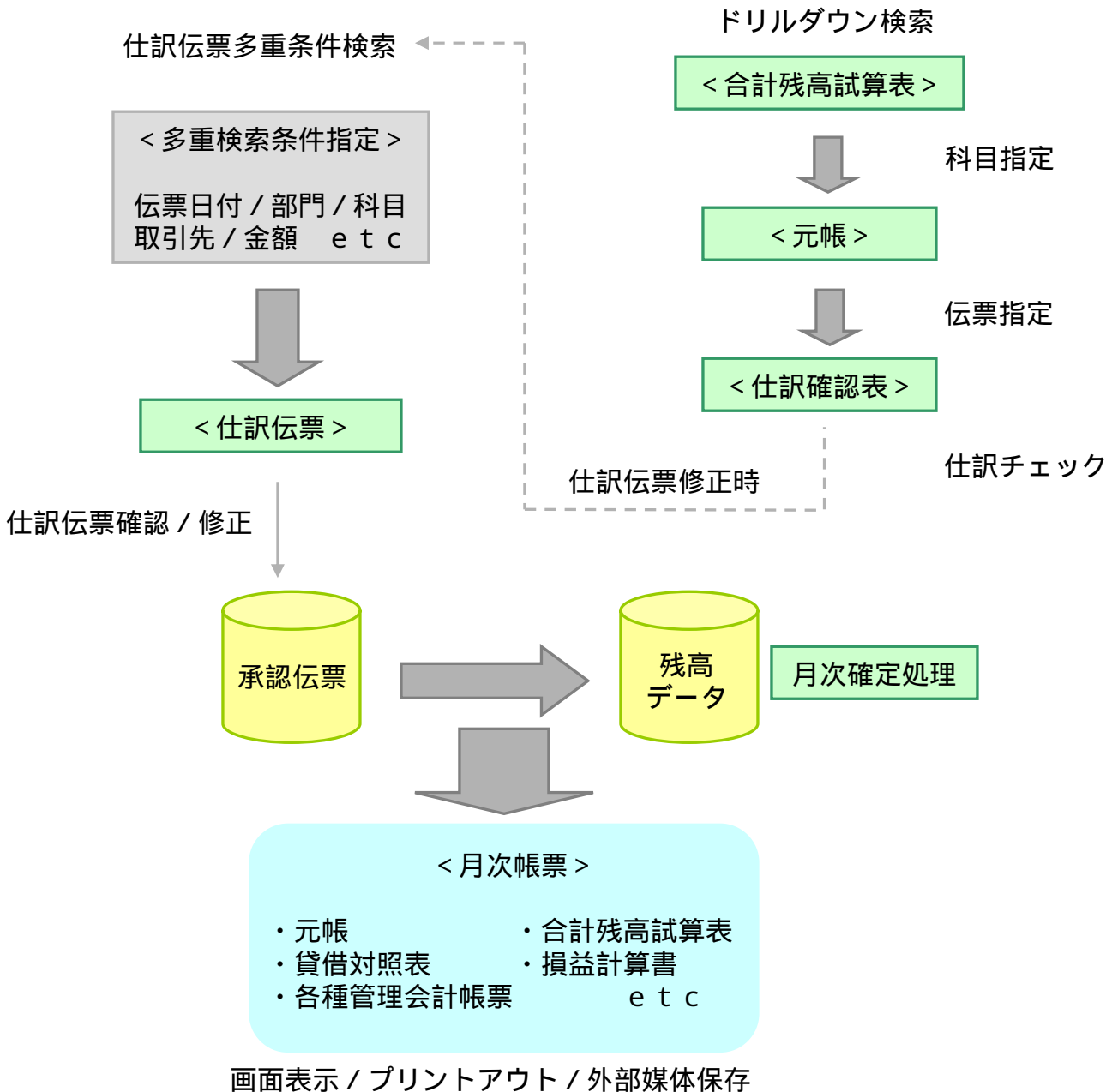


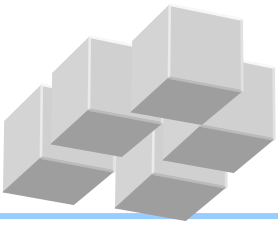
月次業務

- 当月に入力されたデータを確認し、必要に応じて仕訳伝票の修正 / 削除を行います。
仕訳伝票の検索は各種の条件指定が可能な多重検索機能により効率的に行える他、合計残高試算表から、元帳、仕訳確認表へとドリルダウンが行え、絞り込みによる伝票検索も可能です。
- データ内容を確認したあと必要な月次帳票を出力します。

- 月次帳票は当期（12カ月 + 翌期4カ月）分であれば、任意の月指定で出力が可能です。
- 運用形態に応じて確定処理を行います。確定処理を行うと、その日以前の伝票入力や修正ができなくなります。但し、伝票検索や日次 / 月次帳票の出力は影響なく行うことができます。この機能により日次・月次の締処理を行えます。

処理の流れ

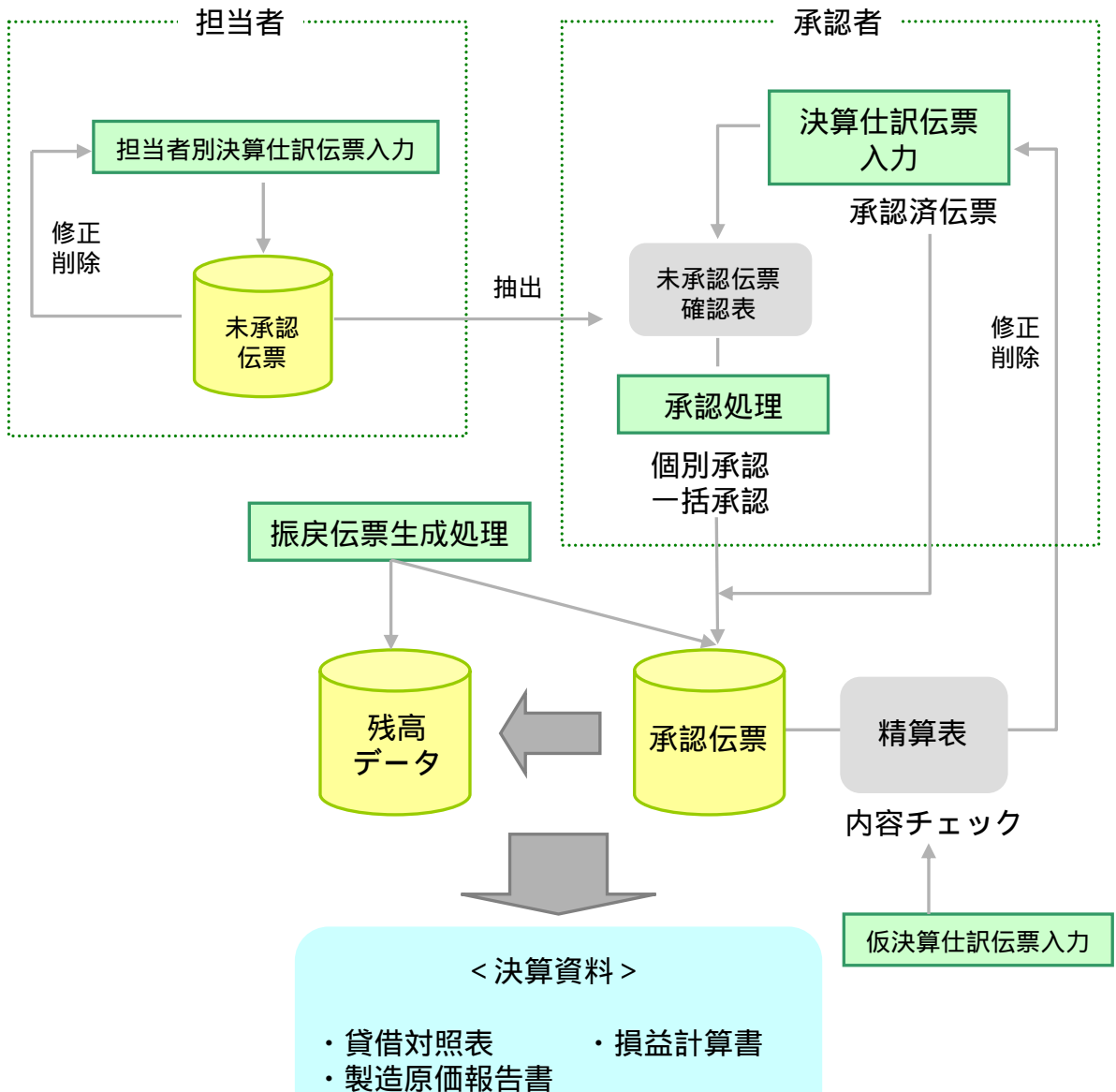


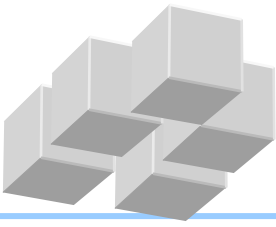


決算業務

- 通常の仕訳伝票入力とは別に決算仕訳伝票入力メニューが用意されており、決算仕訳分が独立して管理されます。入力形態は通常の仕訳伝票入力処理と同様に、担当者入力と承認者入力の2形態があります。
- 翌期に入っても4カ月間は当期分の仕訳伝票入力が行えますので、翌期分の処理と平行して決算業務を運用することが可能です。決算仕訳は任意の月で行えます。
- 全ての決算仕訳伝票を入力したあと、精算表を出力し内容の確認を行います。精算表の出力は何度でも行えますので繰り返し試算することで決算データを確定させます。
- 決算データを全て確定した所で期末更新処理を行います。期末更新処理を行うと当期分の仕訳伝票入力が行えなくなり、それまで翌期分として入力した仕訳伝票が当期（新年度）分として置き替わります。
- 決算伝票の振り戻しも簡単に行えます。

処理の流れ





決算の方法

- 決算方法は導入時に「月次決算」「月次決算（概算振戻）」「中間／期末決算・仮決算」から指定しておきます。

【月次決算】

決算伝票を仮伝票ではなく、全て本伝票として入力する運用に適しています。

「概算伝票」「決算伝票」の2種類の決算伝票が使用できます。

「概算伝票」「決算伝票」とも任意の伝票日付で入力可能なので、四半期決算、月次決算など決算運用のタイミングに合わせて入力することができます。

伝票の入力種類は「月次決算（概算振戻）」の場合と同様ですが、帳票出力時の決算仕訳「含む」「含まない」の指定が、指定月度範囲内のみ適用され、それ以前の繰越額については必ず含んで出力されます。

【月次決算（概算振戻）】

会計締期間内に確定できない債権計上分などを「概算数字で仕訳入力して会計帳票を出力し、翌月に同額を赤伝によって振り戻す」というサイクルの運用に適しています。

概算分の振り戻し伝票は「振戻伝票生成」機能で一括生成することが可能です。

決算伝票として「概算伝票」「決算伝票」の2種類の決算伝票が使用できます。

「概算伝票」「決算伝票」とも任意の伝票日付で入力可能なので、四半期決算、月次決算、中間決算など決算運用のタイミングに合わせて運用することができます。

伝票の入力種類は「月次決算」の場合と同様ですが、帳票出力時の決算仕訳「含む」「含まない」の指定が、指定月度以前の繰越額についても適用されます。

【中間／期末決算・仮決算】

中間決算を仮決算扱いとして、会計本伝票を使用せずに中間仮決算数字を把握したい運用に適しています。

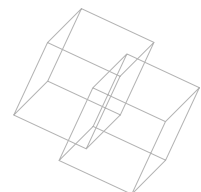
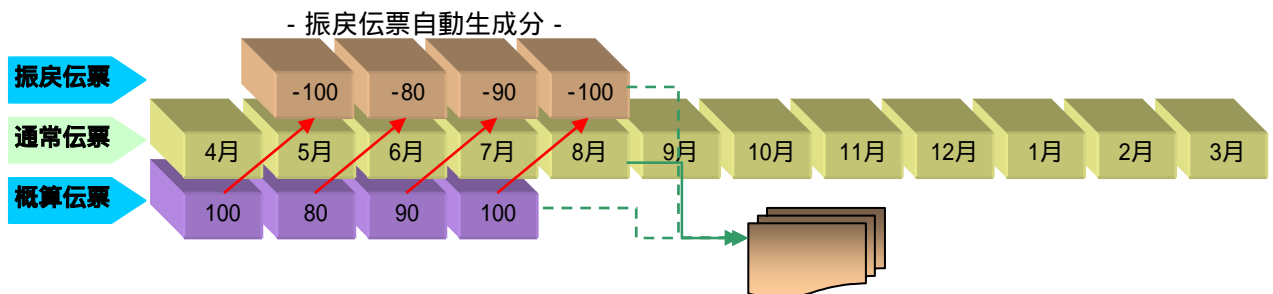
「中間決算伝票」「期末決算伝票」「仮決算伝票」の3種類の決算伝票が使用できます。

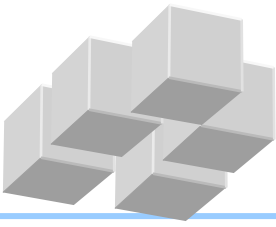
「中間決算伝票」は中間決算月の末日、「期末決算伝票」は期末決算月の末日の伝票日付のみが入力可能で、いずれもシステム上では本伝票として扱われます。また、「仮決算伝票」は中間決算を仮決算として運用することを想定した伝票ですが、任意の伝票日付で入力可能なので任意の月度での仮伝票として使用することもできます。

仮決算伝票は帳票出力時の月度範囲に関係なく「含む」「含まない」の指定が可能ですが、「含む」「含まない」は指定月度範囲の終了月にのみ適用されます。

仮決算伝票は正式な会計伝票として扱われないため翌会計期への繰越対象になりません。

「概算伝票振り戻しイメージ」

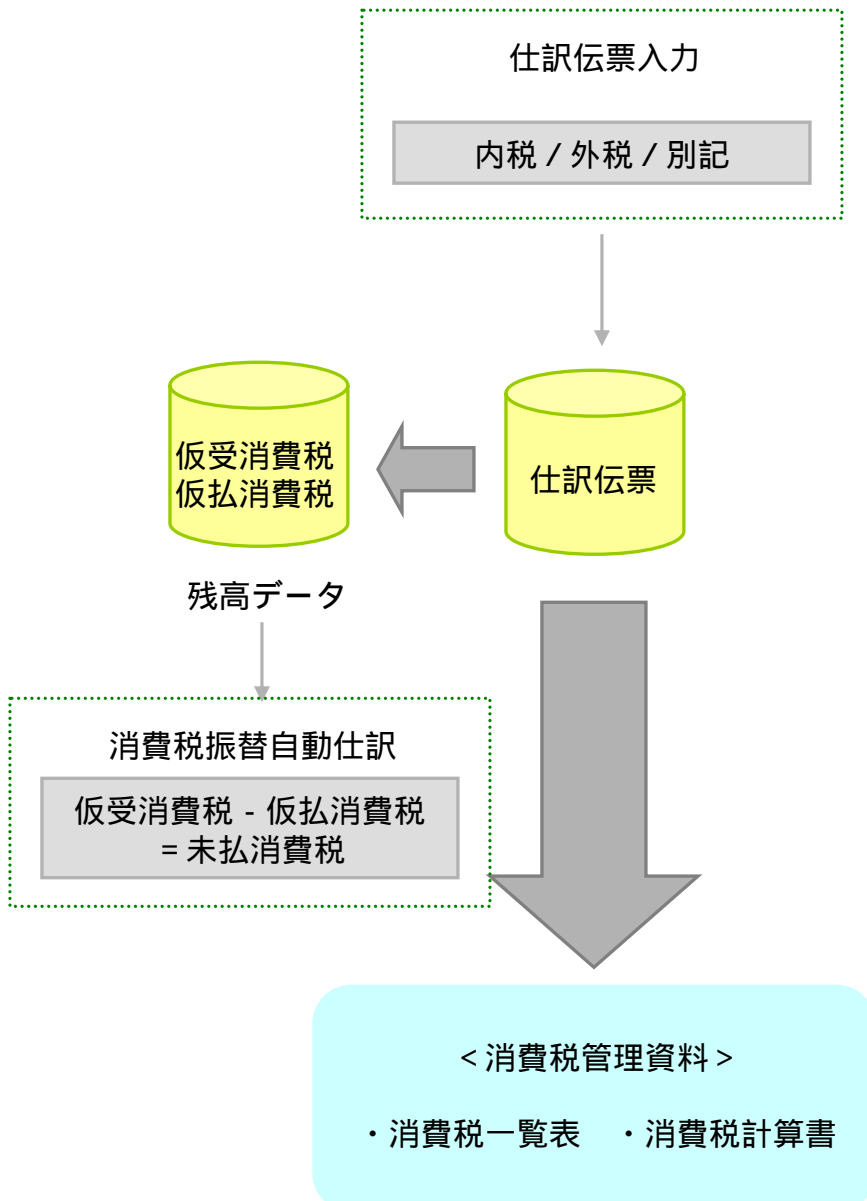




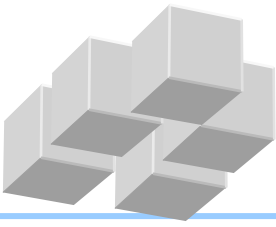
消費税処理業務

- 仕訳伝票入力の際、科目の消費税区分に従って自動的に内税 / 外税の計算が行われます。
(但し、消費税区分を「別記」とした場合には、別途消費税分の仕訳入力が必要です)
- 消費税額は仮受消費税 / 仮払消費税の科目に残高が計上され、課税期間末のタイミングで消費税振替自動仕訳の処理を行うことで、自動的に未払消費税に振替が可能です。
- 消費税管理帳票として、消費税一覧表 / 消費税計算書が出力できます。

処理の流れ



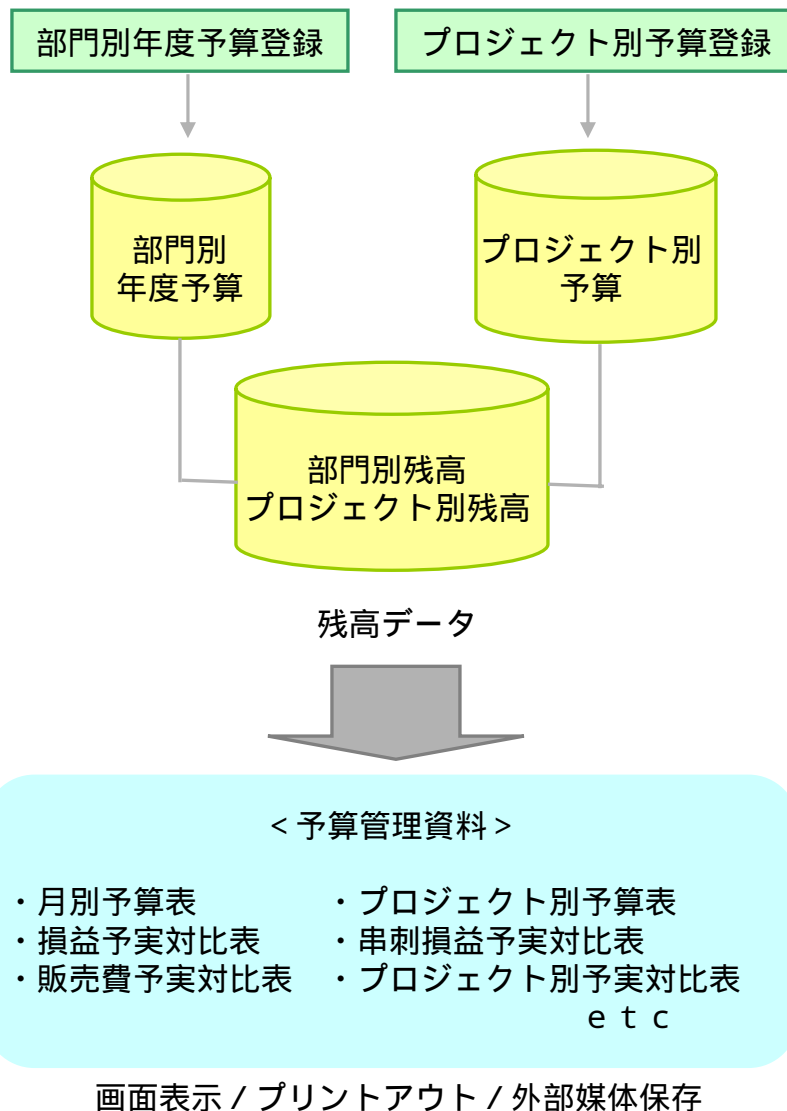
画面表示 / プリントアウト / 外部媒体保存

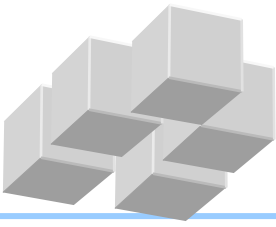


予算管理業務

- 本システムでは予算管理形態を大別して「部門別年度予算」「プロジェクト別予算」の2形態を管理しております。
- 「部門別年度予算」は期首予算/実行(見直し)予算1/実行予算2の設定が行えます。一般的に期末以前に翌期予算が決定されることから、翌期予算も含め24カ月分の設定を可能としております。予算設定は会計組織ごとの補助科目単位で月別に設定されるため、きめ細かい予算管理が行えます。
- 「プロジェクト別予算」では特定のプロジェクトやイベント等で発生する経費予算設定を行うことができます。予算設定はプロジェクトコード(大分類/中分類)ごとの補助科目単位で月別に設定されます。
- 設定された予算をもとに各種の管理帳票において予算実績対比の資料を出力することができます。また、帳票出力条件設定にて部門や対比予算種別(期首/実行1/実行2等)の選択が行え、柔軟な予算管理業務が実現できます。
- 予算設定の方法として予算入力画面から直接入力するほか、市販の表計算ソフトで作成した予算データをコピー&ペーストによって予算入力画面に登録することも可能です。

処理の流れ





手形管理業務

きめ細かな手形情報管理

- 本システムでは、受取手形や支払手形の手形券面情報に加え、各種顛末や決済処理に至るまでの管理が行えます。また手形異動に伴う仕訳データ連携も可能としており、効率的な手形管理が実現できます。
- 手形情報は手形情報登録画面で入力するほか、仕訳伝票入力画面からも受取手形 / 支払手形の科目を入力することで手形情報登録画面へ自動的に連動することもできます。
- あらかじめ手形処理に対する仕訳パターンを設定することにより手形受入(振出)を始めとする各種異動処理に伴って自動的に仕訳を生成します。

< 手形情報登録画面 >

各種条件による手形検索機能

- 各種条件指定により手形情報検索が行えます。

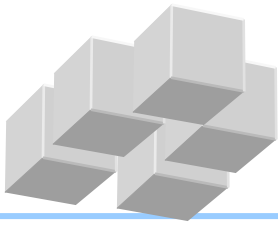
< 手形検索画面 >

指定区分	手形番号	枚番	満期日	額面金額	取引先名	銀行名
指定	100		1999/08/03	1,000,000	株式会社	
	666		1999/02/01	3,000,000	株式会社	A 銀本店
	777		1999/01/08	5,000,000	株式会社	A 銀本店
指定	9004		1999/06/01	1,000,000	株式会社	A 銀田町

各種の手形異動処理

- 手形の異動に関しても手形情報登録画面で入力することにより異動履歴(顛末)を管理することが可能です。

< 手形異動処理画面 >



各種手形管理帳票

- 入力された手形情報は取引先 / 金融機関 / 決済日 / 状態別に管理されており、任意に各種の管理帳票を出力できます。各帳票はスプレッドシート形式で画面表示され、コピー & ペーストの機能によりその情報を他のWindowsソフトに展開することも可能です。

< 手形一覧表表示画面 >

手形番号	枝番	区分	種別	異動	異動日	振出日	満期日	額面金額	取引先	銀行
1 666		受手	約束手形	11	10.12.08	10.12.08	11.02.01	3,000,000	株式会社A	A 銀本店
2 777		受手	約束手形	11	10.12.09	10.12.09	11.01.08	5,000,000	株式会社A	A 銀本店
3 9804		受手	約束手形	41	10.04.01	10.02.01	10.06.01	1,000,000	株式会社A	A 銀田町
4							総合計	9,000,000		

自動決済処理

- 決済予定表から決済日が到来している手形で未決済のものを確認し決済処理を行います。
- 手形決済処理を行うと、あらかじめ設定された仕訳パターンに基づいて自動仕訳が行われます。

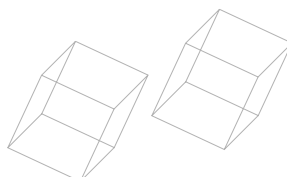
< 手形自動決済処理画面 >

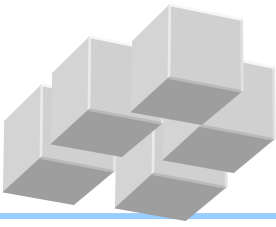
決済	手形番号	枝番	手形種別	振出日	満期日	取引先名	銀行名	額面金額
1 決済	123		約束手形	平成10.07.30	平成10.07.30	C 産業株	A 銀本店	5,000,000
2 決済	カ1123		約束手形	平成10.04.23	平成10.07.23	株C工業	B 銀田町	1,000,000

手形区分: 受取手形
 部門: 全件
 決済予定: 平成 10年 7月 1日~平成 10年 7月31日

ABC商事(株)
 手形番号順

条件 F.3 実行 F.9 End





配賦管理業務

部門間 / プロジェクト間 配賦機能

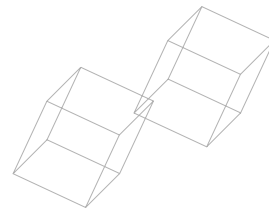
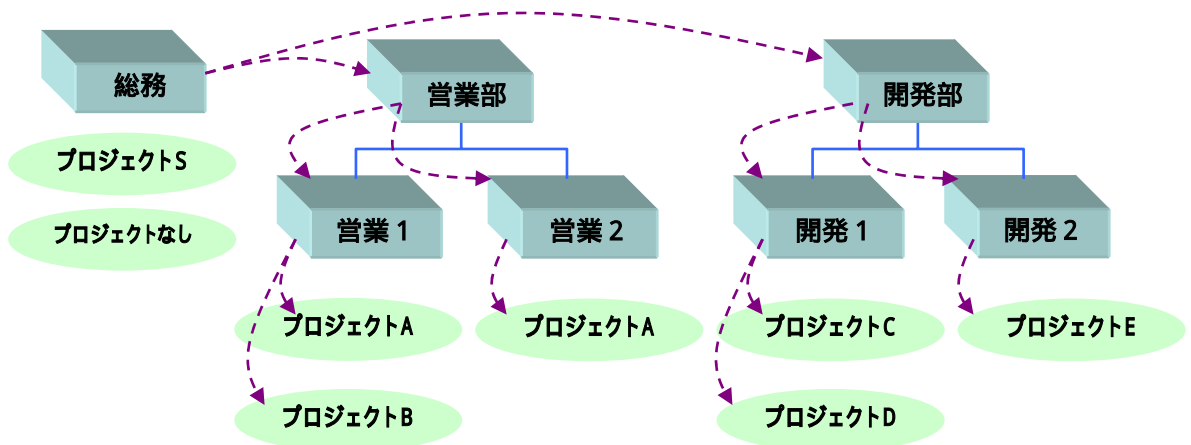
- ・ 本社費や共通費などを「金額」「割合」「実績値割合」で配賦できます。
- ・ 実績値割合は売上高比率などの変動要素での自動配賦率設定のことです。
- ・ 手入力による配賦率登録の他、外部システムで保持している工数割合などを配賦率マスタにCSV経由で取り込むことにより配賦率マスタへの登録の手間を省き、入力ミス防止します。
- ・ 3次配賦まで可能なため、複雑な配賦処理にも対応できます。更に、共通プロジェクトから原価プロジェクトへ費用を配賦することで、より精度の高いプロジェクト別損益管理が可能です。
- ・ 配賦処理は擬似的に配賦を行うもので、会計データにはなりません。

- 部門間配賦 -

「実績」「期首予算」「実行予算1」の3種類に対して配賦処理を行うことができ、予算の配賦を行った場合は配賦結果に対して予算実績管理が行えます。

- プロジェクト間配賦 -

「実績」のみ配賦処理を行うことができます。
月次で配賦処理を行うことにより、配賦元部門の実績データより配賦登録で設定された配賦率に応じて配賦先プロジェクトに按分することができます。(1次配賦までの配賦処理が可能)
プロジェクト配賦は同一部門内でのプロジェクト配賦となります。



15 . 出力帳票一覧

SystemBox会計

- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 日計合計残高試算表
- 日計合計残高試算表（期間指定）
- 現金日報
- 預金日報
- 銀行別預金日報
- 現金出納簿
- 預金出納簿
- 未承認伝票確認表
- 総勘定元帳
- 総勘定元帳（取引先別）
- 補助元帳
- 補助元帳（取引先別）
- 摘要元帳
- 元帳（期間指定）
- 合計残高試算表
- 貸借対照表
- 損益計算書
- 製造原価報告書
- 貸借対照表（報告式）
- 販売費・一般管理費明細書（報告式）
- 比較貸借対照表
- 比較損益計算書
- 損益予実対比表
- 損益予実見込表
- 比較製造原価報告書
- 製造原価予実対比表
- 製造原価予実見込表
- 串刺比較損益計算書
- 串刺損益予実対比表
- 連月損益計算書
- 連月損益見込表
- 連月製造原価報告書
- 勘定内訳書（科目別）
- 勘定内訳書（科目別取引先別）
- 勘定内訳書（取引先別）
- 販管費前年同期対比表
- 販管費予実対比表
- 販管費予実見込表
- 損益計算書（報告式）
- 部門別科目残高一覧表
- 配賦履歴表
- 精算表
- 消費税一覧表
- 消費税計算書
- 消費税対象科目未入力確認表
- 変更削除履歴一覧表
- 仕訳伝票抹消履歴確認表
- 製造原価・製造費用報告書（報告式）
- キャッシュフロー計算書
- 会計データテキスト出力
- プロジェクト別経費明細表
- プロジェクト別合計表
- プロジェクト別残高表
- プロジェクト別損益計算書
- プロジェクト別損益予実対比表
- プロジェクト別製造費用報告書
- 月別予算表
- プロジェクト別予算表
- 期日別受取手形決済予定表
- 期日別割引手形決済予定表
- 期日別担保手形決済予定表
- 期日別裏書手形決済予定表
- 期日別支払手形決済予定表
- 取引先別手形明細表（受取手形）
- 取引先別手形明細表（取立委任）
- 取引先別手形明細表（割引手形）
- 取引先別手形明細表（支払手形）
- 取引先別手形明細表（裏書手形）
- 取引先別手形明細表（担保手形）
- 手形一覧表
- 期日別銀行別落込予定表（受取手形）
- 期日別銀行別落込予定表（取立委任）
- 期日別銀行別落込予定表（割引手形）
- 期日別銀行別落込予定表（支払手形）
- 期日別銀行別落込予定表（担保手形）

SystemBox固定資産管理

- 固定資産台帳
- 固定資産一覧表
- 減価償却費明細表
- 減価償却費推移表
- 固定資産増減表
- 資本の支出一覧表
- 自動仕訳確認表
- 除売却一覧表
- 遊休休止一覧表
- 移動明細表
- 点検修繕保守一覧表
- 親資産別一覧表
- 履歴一覧表
- 償却資産集計表
- 申告調整確認表
- 別表16 - 1、2、5、6
- 償却資産課税台帳
- 種類別明細表（増加・全資産）
- 種類別明細表（減少）

SystemBox資金管理

- 資金繰実績表

SystemBox本支店管理

- 仕訳伝票
- 本支店取引仕訳帳
- 未承認伝票確認表

SystemBox電子帳簿管理

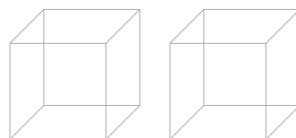
- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 抹消履歴一覧表
- 変更削除履歴一覧表
- 元帳
- 貸借対照表
- 損益計算表
- キャッシュフロー精算表
- キャッシュフロー計算書

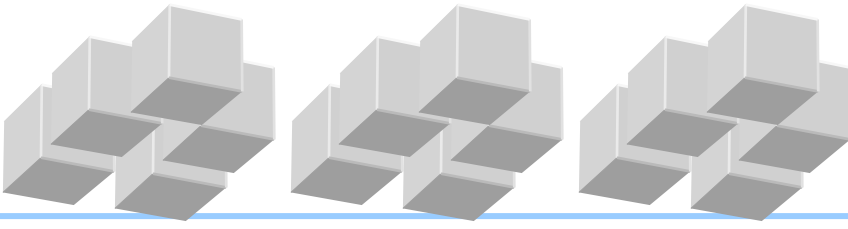
SystemBoxキャッシュフロー-精算

- キャッシュフロー仕訳帳
- キャッシュフロー精算表

SystemBox支払管理

- 支払依頼伝票
- 支払依頼確認表
- 支払集計表
- 支払債務内訳表
- 総合振込依頼書
- 仮払精算確認表





SystemBox債権債務管理

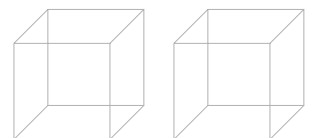
- 仕訳伝票
- 未承認伝票確認表
- 入金予定明細表
- 支払予定明細表
- 債権明細表
- 債務明細表
- 債権債務残高確認表
- 債務繰越確認表
- 相殺確認表
- 相殺漏れリスト
- 入金確認表
- 入金消込確認表
- 支払確認表
- 手形振出指示書
- 振込依頼書
- 入金予定一覧表（入金日別）
- 入金予定一覧表（取引先別）
- 入金予定一覧表（入金方法別）
- 入金予定一覧表（銀行別）
- 支払予定一覧表（取引先別）
- 支払予定一覧表（支払方法別）
- 支払予定一覧表（銀行別）

SystemBox多通貨管理

- 仕訳帳（多通貨）
- 仕訳伝票発行（多通貨）
- 通貨別元帳
- 通貨別残高表
- 仕訳検索確認表（多通貨）
- 未承認伝票確認表（多通貨）

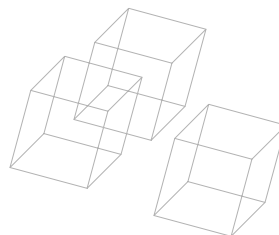
SystemBox連結会計管理

- 仕訳帳
- 損益計算書
- 貸借対照表
- 合計残高試算表
- キャッシュフロー計算書
- 連月損益計算書
- 販管費対比表
- 精算表



16 . スペック

項目	桁数 / 行数
伝票番号	英数 6 桁 手動 / 自動採番(月間 / 年間連番)
伝票明細行数	9 9 9 行 / 伝票
科目体系	合計科目 4 レベル + 勘定科目 + 補助科目
科目コード	英数字 7 桁
科目名称	英数字 3 0 桁 漢字 1 5 桁
部門コード	英数字 1 0 桁
部門名称	英数字 3 0 桁 漢字 1 5 桁
摘要コード	数字 4 桁
摘要名称	英数字 6 0 桁 漢字 3 0 桁
取引先コード	英数字 8 桁
取引先名称	英数字 3 0 桁 漢字 1 5 桁
プロジェクトコード	英数字 1 0 桁
プロジェクト名称	英数字 3 0 桁 漢字 1 5 桁
最大金額桁数	1 3 桁 (1 0 兆円未満)
管理組織階層	8 階層 (全社レベル含む)
仕訳明細データ管理期間	当期 1 2 カ月 + 翌期 4 カ月 + 中間決算 + 期末決算
過年度残高保持期間	過去 3 年分
電子帳簿保存	対応済み (保存年数は任意)



Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。

Oracleは米国オラクル社の商標です。

その他の社名または製品名は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

本書の一部または全てを無断で複写複製（コピー）、転載、文書化することを禁じます。

本書に記載されている内容は、改良のため予告なく変更することがあります。



2002年12月1日

Ver 6.0

発行元 **株式会社NTC**

〒940-2121 新潟県長岡市喜多町鏡潟463-3

TEL (0258) 27-6211 FAX (0258) 27-1611

ホームページ： <http://www.kk-ntc.co.jp/>

© 株式会社NTC